

普及現地情報

発信年月日：令和2年(2020年)1月6日
所属名：湖北農産普及課
番号：G19032
部門分類：160(果樹)
発信者名：國島、西堀

伊吹果樹組合員を対象にせん定研修会を開催！

12月22日、米原市春照の現地ほ場において、^{ひらたねなしかき}平核無柿の収量・品質向上を目的にせん定研修会を開催したところ、生産者27名と関係機関1名が参加されました。

研修は、今年からの組合加入者もおられることから実際に樹を見ながら、結果習性(どの枝のどの部分に花芽ができ、どのような実のつき方をするか)や、せん定の目的(①管理作業の容易化、②樹勢のコントロール、③果実の高品質化、品質の均一化、④病害虫の発生の抑制、⑤着果量の調整)など基本的な内容に重点を置きました。

さらに、既存の生産者でも着果過多の傾向があるため、目標収量から試算した結果母枝数を提示することで、大玉・高品質化に向けた適切な着果管理を行うよう助言しました。

生産者からは、「どの枝に対して切り返しせん定を行えばよいのか」、「予備枝はどのような枝を選べばよいのか」、「いつまでにせん定を終えるとよいのか」など積極的に質問が出され、活気のある研修会となりました。

当課では、引き続き伊吹果樹組合の収量・品質向上を目指し、支援を行います。



熱心に聞き入る伊吹果樹組合の生産者